令和２年度モニタリング評価実施による改善のための対応方針

施設名：大阪府立中央図書館

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 評価項目 | 評価基準（内容） | 施設所管課評価 | 評価委員の指摘・提言 | 改善のための対応方針 | 次年度以降の事業計画等への反映内容 |
| Ⅱさらなるサービスの向上に関する事項(1)利用者満足度調査等 | 利用者満足度調査を実施し、分析結果をフィードバックしているか | Ａ | 利用者満足度調査結果を、業務改善につなげていきやすくなるような調査内容にしてはどうか。 | 利用者満足度調査の結果を業務改善に反映できるよう、調査項目や回答方法について検討することを、指定管理者に求める。 | 業務改善に繋がる調査項目や回答方法にするとともに、今後措置した対応策等については自己評価等に記載するほか、必要に応じ補足資料を作成する。 |
| Ⅲ適正な管理業務の遂行を図ることができる能力及び財政基盤に関する項目(1)収支計画の内容、的確性及び実現の程度 | ①収支計画の妥当性及び事業計画・管理体制計画との整合性は図られているか | Ａ | 収支の整合が図れるようにすること。 | 収支の内容が一致するよう計上項目の見直しを行うよう、指定管理者に求める。 | 収支の内容が一致するよう、事業内容に合わせて計上する。 |
| 評価全般について | 定性評価について、四段階評価の理由が明確になるよう記載すること。 | 評価時に四段階評価の判断理由が、評価内容の記載および補足資料等により明確になるよう留意する。 | 評価時に、四段階評価の理由が明確になるよう、評価内容に記載するほか、必要に応じ補足資料を作成する。 |